

評価シート（年度評価）

名古屋市音楽プラザの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体		
主な業務内容	名古屋市音楽プラザの管理		
評価対象期間	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	◎	・合奏場、大・中リハーサル室の利用率 100%（1 月末時点） ・施設ガイドパンフレットを刷新 ・ホームページのリニューアルを実施
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PR の実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	◎	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
利用促進を図るため、施設ガイドパンフレットを見やすく刷新する、利用者・来場者それぞれが情報を得やすいようホームページをリニューアルする等の取組みを行った。この結果、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の1月末時点での合奏場及び大・中リハーサル室の利用率は、前年度に引き続き100%を維持した。 危機管理面では、音楽プラザ内にある名フィル及び喫茶店事業者と合同で自衛消防訓練を実施し、非常時の連携や対応方法等について確認を行った。また、新型コロナウイルス感染症対策として、3月の初日受付を控室から大・中リハーサル室に変更して実施するなど臨機応変に対応し、安心安全な施設運営に努めた。

施設の現状

音楽プラザ

施設の現状	施設概要							
	音楽その他の舞台芸術の練習の場を市民に提供することにより、芸術文化の振興に寄与するために設置された施設です。具体的には、合奏場やリハーサル室等施設の貸出を行っています。また、鑑賞機会及び発表機会を提供する主催事業を実施しています。							
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	56,004	8,640	64,644	14,543	1,863	48,238	64,644	15,847
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	利用率(合奏場、大中リハーサル室の平均)		%	99.8	100.0	100.0	94.9	
	収支率		%	48.3	41.3	47.8	46.2	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載